



自然素材を活用したロハス&エコな住環境 エコバウリフォーム・ニュース

5月号

エコロジー & 建築生態学の応用

第12回足尾に緑を「植樹デー」参加レポート

足尾の山に100万本の木を植えよう!



平成8年、160名の参加で始まった足尾植樹も、年々増え続け、延べ8千人参加、植樹4万本弱となりました。しかし「植樹100万本」の大目標まであと100年以上かかります。私たち10数名のボランティアは午後「備前楯山」に登り

周辺山系の「荒廃地」の現状を確認してきました。足尾の再生には、まだまだ相当な時間とエネルギーがかかりますが、地道な活動は今も続けられています。



次回足尾「夏の草刈デー」開催は 7月16日(祝)

NPO 足尾に緑を育てる会 0288-93-2181

そして山と海が「ロハス」でつながる



山と海は別々の自然に見えますが実は互いに密接に関係し合う1つの生態系です。森から流入する川~黒潮の流入する海までを1まとまりの自然と捉える。実は大切に守り育てる森が、多様な海の生態系を育てています。「魚介の宝庫は山の手入れがよかったから」と森林組合と漁業協同組合が1つの地域とした活動が今、和歌山や宮城など全国各地で始まっています。

JMRA日本民家再生リサイクル協会会員 (株)アップル 大竹

植樹や葎刈り&茅葺のボランティアなどに、一緒に参加してみませんか?
アップルでは日本の原風景を保存するさまざまな市民活動に積極的に参加中です!

「エコの先端をいく文化を取り戻す」ビンテージリフォーム江戸時代木材を再利用するのは当り前の時代。それがいつしか捨てる文化に変わってしまった。究極のエコはそのままの形で出来るだけ長く使う

ビンテージリフォームそんな私達の考えが詰まったコンセプト・リフォームを推進中!



とてもロハス&エコなライフワークをご紹介します!

5月・渋田さんの少しかだけ自給自足の有機野菜づくり!

梅雨入り前に除草、排水策をしよう。この時期の菜園は「草とり」がとても大切です。6月の梅雨は気温が上がり、草の猛威は凄いから菜園の排水も大切です。野菜の周りに土を寄せよう!泥跳ねからの病気予防には、野菜の根元周りを刈り草などで覆ってあげるといいですよ。



トマトはすっきりと縦1本に育てましょう。



気温の上昇でトマト・キュウリ・インゲンなど急激に生長します。風通しを良く剪定をしておきましょう。トマトは、脇芽を摘んで主枝の1本に仕立てます。縦にス~ツと延ばす感じでいいですね。脇芽は摘み折り、取ってしまいます。トマトは、ナス科ですから連作できません。夏野菜の中で人気のトマトは、植える場所を来年には変えましょう!

「水はけと保湿」が、抜群に素晴らしい「魔法の土」
「ルーフソイル」は、アップルで好評販売中です!

有機栽培認証農家・島田さんの畑で 2007・枝豆トラストが行われました。

日にち:4月22日(日)



主催:
「開かれた市政を実現する会」
「環境問題を考える会」「旬菜屋」
「生活学校やよい会」(下野市)



有機栽培のホウレン草も採りました。(下野市)

やよい会は、廃油をリサイクルする「手作り石鹸」などを作っている市民グループです。

ロハス・デザイン&エコロジー・リフォーム リフォームアップル自治医大店
ECOBAY REFORM
 リフォームアップル自治医大店
 URL <http://www.reform-apple.com>
 ☎0120-393-897
 栃木県下野市祇園1-20-1 〒329-0434
 (自治医大駅東口・足銀すぐそば)
 ☎0285-44-8208 (fax共通)
 ホームページで実例を多数ご紹介中。